

令和7年度 第4回 栄小学校 学校運営協議会 実施報告書

1 日 時 令和7年 11月 12日 (水) 13:00 ~ 15:20

2 場 所 校長室

3 本日の日程説明

4 次回の日程確認

12月12日 (金) 19時~20時

5 協議事項 (感想用紙含む)

●児童の様子・教育環境について

- ▶ どの学年も意欲的に授業に参加している様子がうかがえた。
- ▶ 高学年になるほど、落ち着いて学習している様子がみられた。
- ▶ 多くの教室が片付けられていて、作品が掲示・展示してあるなど整理整頓されていた。必要に応じて片付けの指導をしてもらえたと思う。
- ▶ 人権についての授業では、児童が実体験をもとに自分のことに置き換えて考えている姿があった。
- ▶ 人権の学習は、6年生になると人権フォーラムなど意見を伝える場も増えてくる。子どもが主体的に学ぶ授業が大切だと感じる。
- ▶ 高学年の国語でICT機器を活用した授業をはじめて参観した。活用の仕方については、教師側の立場、児童側の立場でメリット・デメリットはあるかと思う。天栄中学校区でリーディングDXスクール事業進めていくうえで、ICT機器の使い方も含め授業改善を進めていってほしい。
- ▶ プロジェクターで文章を投影する場合は、文字の大きさやフォントの種類など児童の見やすさを考えて映す必要があるのではないか。また、板書や拡大コピーの方が見やすいこともあるので、使い分けが大切だと考える。
- ▶ 全体的に総合的な学習の時間の授業が多く、算数や理科など論理的な思考をする教科が少なかったので、それらの教科についても参観できるとよかったです。